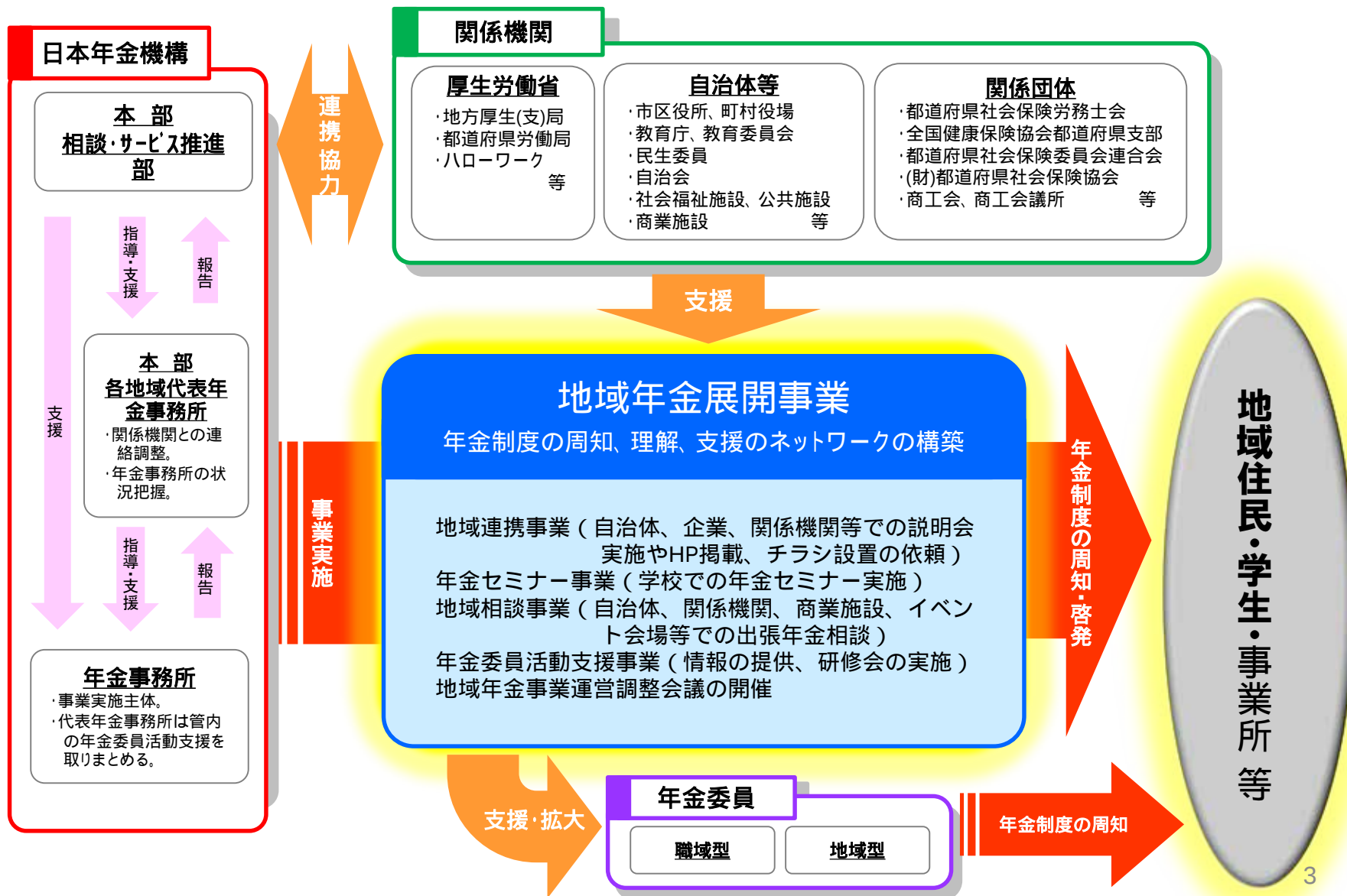


第 9 回 三重県 地域年金事業運営調整会議 資料

**令和 3 年 2 月
津年金事務所**

1 . 地域年金展開事業の概要	3 ~ 4 P
2 . コロナ禍における地域年金展開事業の取組	5 ~ 11 P
3 . 各年金事務所における年金月間の取組	12 ~ 14 P
4 . 前回の会議で寄せられたご意見	15 ~ 18 P
5 . 令和 3 年度事業方針（案）	19 ~ 22 P
6 . 三重県内の年金事務所	23 ~ 24 P

1. 地域年金展開事業の概要 (1/2)



1. 地域年金展開事業の概要 (2/2)

地域年金展開事業の主な取組

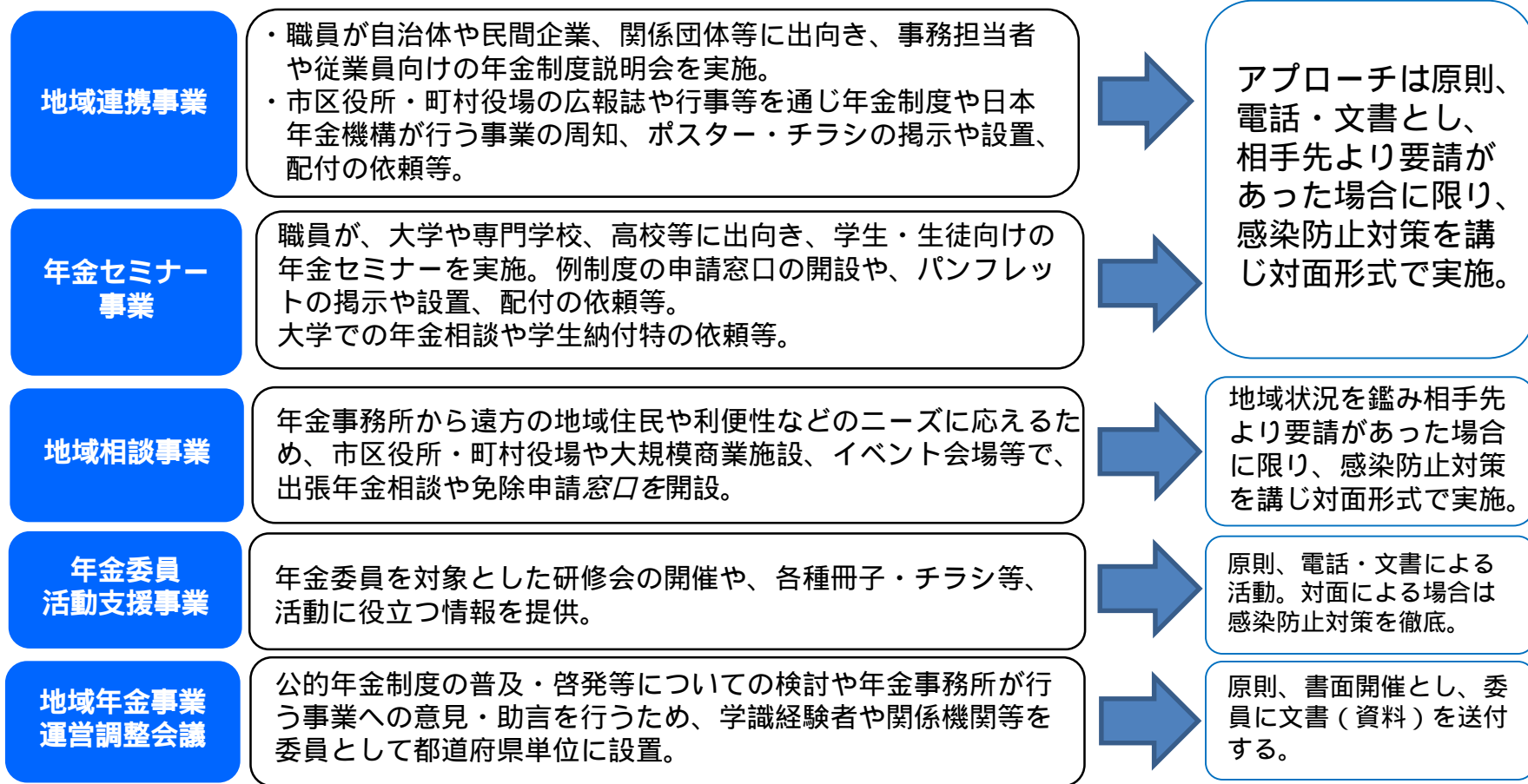
公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。

また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

なお、今年度は新型コロナウイルス感染防止に配慮した取組を実施しています。

《本来の取組内容》

《コロナ禍での取組内容》



2. コロナ禍における地域年金展開事業の取組（1/7）

令和3年2月
津年金事務所

○ 令和2年度のコロナ禍における各地域年金展開事業の取組

事業名	取組み内容	具体的な活動
地域相談事業	(1) 遠方で年金事務所等へお越しいただくことが困難なお客様のために予約制による出張年金相談の実施 開催状況は7ページのとおり (2) ハローワーク主催の雇用保険受給者説明会における年金制度説明会の実施 (3) 関係機関との連携による出張年金相談の実施	市役所・商工会議所等における出張年金相談 → 令和2年度より予約制を導入（尾鷲管内を除く） 各会場における感染防止対策を徹底（マスク・フェイスシールドの装着、アクリル板の設置、消毒液の設置等） ハローワーク雇用保険受給者説明会での年金制度説明会 → ハローワーク協力の下、雇用保険受給者説明会において、国民年金免除制度及び手続について説明 尾鷲管内（13回、対象者98名）（令和3年1月末現在） 津・四日市・松阪・伊勢管内においては、新型コロナウイルスの影響により今年度は中止 総務省中部管区行政評価局三重行政監視行政相談センター主催「一日合同行政相談所」での出張相談 （名張市 10/15、亀山市 11/12） 津市での開催は新型コロナウイルスの影響により中止 三重刑務所での年金制度説明会（12/10、対象者9名）
年金委員活動支援事業	(1) 年金委員功労者表彰式の開催 (2) 年金委員研修会の実施	令和2年11月11日（水）三重県総合文化センターにて、年金事業の推進・普及に尽力いただいた年金委員功労者に対し、厚生労働大臣表彰（1名）・日本年金機構理事長表彰（3名）・日本年金機構理事表彰（7名）を授与。 同時開催予定の研修会は新型コロナウイルスの影響により中止 社会保険委員会（年金委員会）主催による研修会への講師派遣

2. コロナ禍における地域年金展開事業の取組（2/7）

令和3年2月
津年金事務所

○ 令和2年度のコロナ禍における各地域年金展開事業の取組

事業名	取組み内容	具体的な活動
年金セミナー事業	(1) 県教育委員会等関係機関へ年金セミナー実施の協力要請 (2) 教育現場における年金セミナーの実施 (3) 地域年金推進員による年金セミナー実施のアプローチ	若い世代を対象に、年金制度の正しい知識や手続きについて理解を深め、公的年金制度への加入と保険料納付の必要性等の周知を目的とした年金セミナーの実施について、三重県教育委員会及び三重県私学協会へ協力を依頼。（令和2年4月） 各年金事務所において、管内の大学・短大・専門学校・高校へ年金セミナー実施のアプローチ開始。（令和2年5月以降） これまでの対面型による実施の他、DVD動画視聴によるセミナーを実施。実施後には、アンケートを回収し、集計結果を実施校へフィードバック。 特別支援学校においては、保護者・教職員向けに障害年金制度を中心とした年金制度説明会を実施。 桑名市内小中学校事務担当者を対象に年金制度説明会を実施。 【実施状況】（令和3年1月末時点） 大学・短大 YouTube視聴（機構作成のもの）1校(37名) 専門学校 対面型5校（126名）、DVD動画3校（123名） 高等学校 対面型13校（1,503名）DVD動画2校 特別支援学校 対面型1校（142名） 桑名市立学校事務担当者 17名 教職員OBを「地域年金推進員」に委嘱し、年金セミナー開催のアプローチを実施。（今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、電話による勧奨を実施。）

2. コロナ禍における地域年金展開事業の取組（3/7）

令和3年2月
津年金事務所

○ 令和2年度のコロナ禍における各地域年金展開事業の取組

【市役所等における出張年金相談の実施状況】

下記の開催場所において、予約制（尾鷲管内を除く）による出張年金相談を実施しています。

年金事務所	開催市	開催場所	相談日（原則）
四日市	桑名市	NTNシテイール (桑名市市民会館)	毎週木曜日
	いなべ市	いなべ市役所 北勢庁舎	第2火曜日
津	伊賀市	上野 商工会議所	第1水曜日 第3金曜日
	名張市	名張 商工会議所	第2・第4火曜日
	鈴鹿市	鈴鹿 商工会議所	第2・第4水曜日
	亀山市	亀山市役所	第3木曜日



出張年金相談の様子
(消毒液の配置・除菌作業・マスク及びフェイスシールドの着用等・感染防止を徹底)

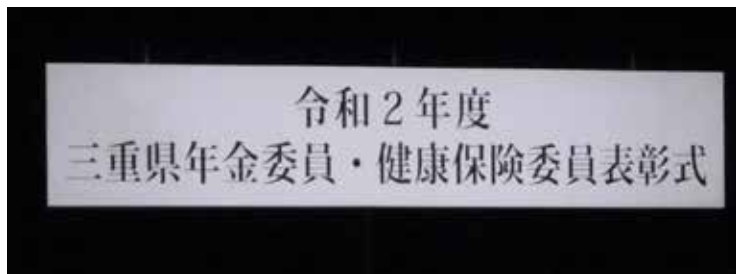
年金事務所	開催市	開催場所	相談日（原則）
伊勢	志摩市	志摩市商工会 令和2年9月～ 磯部生涯学習 センター	第2木曜日
尾鷲	熊野市	熊野市役所	第1水曜日
	熊野市 紀和町	熊野市役所 紀和総合支所	第3金曜日 (偶数月)
	御浜町	御浜町役場	第2水曜日
	紀宝町	紀宝町役場	第3水曜日

○ 令和2年度のコロナ禍における各地域年金展開事業の取組

【年金委員功労者表彰式の開催】

令和2年11月11日（水）三重県総合文化センター小ホールにおいて「令和2年度 三重県年金委員・健康保険委員表彰式」（全国健康保険協会三重支部（協会けんぽ）共催）を開催しました。

三重県下の年金委員の中から、厚生労働大臣表彰1名、日本年金機構理事長表彰3名、日本年金機構理事表彰7名の計11名の方々が受賞されました。



2. コロナ禍における地域年金展開事業の取組（5/7）

○ 令和2年度のコロナ禍における各地域年金展開事業の取組

【年金セミナー・年金制度説明会の実施状況】（令和3年1月末現在）

実施方法	実 施 校	実 施 日
対面型	紀南高等学校（60名）	令和2年7月10日（金）
	紀南高等学校（74名）	令和2年10月22日（木）
	四日市商業高等学校（26名）	令和2年11月5日（木）
	四郷高等学校（219名）	令和2年11月11日（水）
	あけぼの学園高等学校（65名）	令和2年11月16日（月）
	木本高等学校（190名）	令和2年11月16日（月）
	岡波看護専門学校（17名）	令和2年11月18日（水）
	南伊勢高等学校（31名）	令和2年11月18日（水）
	特別支援学校東紀州くろしお学園（20名）	令和2年11月21日（土）
	四日市工業高等学校（319名）	令和2年11月25日（木）
	特別支援学校玉城わかば学園（35名）	令和2年11月24日（火）・25日（水）
	三重看護専門学校（41名）	令和2年12月3日（木）

2. コロナ禍における地域年金展開事業の取組（6/7）

○ 令和2年度のコロナ禍における各地域年金展開事業の取組

【年金セミナー・年金制度説明会の実施状況】（令和3年1月末現在）

実施方法	実 施 校	実 施 日
対面型	昴学園高等学校（56名）	令和2年12月8日（火）
	稲生高等学校（209名）	令和2年12月9日（水）
	名張市立看護専門学校（17名）	令和2年12月11日（金）
	四日市中央工業高等学校（218名）	令和2年12月14日（月）
	三重調理専門学校（17名）	令和2年12月16日（水）
	名張青峰高等学校（6名）	令和2年12月18日（金）
	あゆみ特別支援学校（67名） うち35名はリモートにより参加	令和3年1月16日（土）
	稲葉特別支援学校（20名）	令和3年1月18日（月）
	紀南高等学校（30名）	令和3年1月19日（火）
	津看護専門学校（34名）	令和3年1月20日（水）

2. コロナ禍における地域年金展開事業の取組（7/7）

○ 令和2年度のコロナ禍における各地域年金展開事業の取組

【年金セミナー・年金制度説明会の実施状況】（令和3年1月末現在）

実施方法	実 施 校	実 施 日
非対面型	鈴鹿大学（機構作成のYouTube視聴 37名）	令和2年11月5日（木）
	伊勢志摩理容・美容専門学校（DVD動画視聴 40名）	令和2年12月9日（水）
	伊勢リハビリテーション専門学校（DVD動画視聴 14名）	令和2年12月10日（木）
	ユマニテク看護助産専門学校（DVD動画視聴 69名）	令和3年1月14日（木）
	尾鷲高等学校（DVD動画視聴 3年生4クラス）	令和3年1月19日（火）
	宇治山田高等学校（DVD動画視聴 3年生11名）	令和3年1月27日（水）

3. 各年金事務所における年金月間の取組（1/3）

【令和2年11月】

年金事務所	取組内容	日程
津	上野商工会議所にて出張年金相談を開催	令和2年11月4日（水）
	鈴鹿大学でYouTube視聴による年金セミナーを開催	令和2年11月5日（木）
	名張商工会議所にて出張年金相談を開催	令和2年11月10日（火）
	鈴鹿商工会議所にて出張年金相談を開催	令和2年11月11日（水）
	三重県総合文化センターにて三重県年金委員功労者表彰式を開催	令和2年11月11日（水）
	あけぼの学園高等学校にて年金セミナーを開催	令和2年11月16日（月）
	岡波看護専門学校にて年金セミナーを開催	令和2年11月18日（水）
	亀山市役所にて出張年金相談を開催	令和2年11月19日（木）
	上野商工会議所にて出張年金相談を開催	令和2年11月20日（金）
	名張商工会議所にて出張年金相談を開催	令和2年11月24日（火）
	鈴鹿商工会議所にて出張年金相談を開催	令和2年11月25日（水）
	年金事務所において「わたしと年金」エッセイ入賞作品を掲示	令和2年11月1日～30日

3. 各年金事務所における年金月間の取組（2/3）

【令和2年11月】

年金事務所	取組内容	日程
四日市	四日市商業高等学校で年金セミナーを開催	令和2年11月5日（木）
	桑名市民会館にて出張年金相談を開催	令和2年11月5日（木）
	いなべ市役所にて出張年金相談を開催	令和2年11月10日（火）
	四郷高等学校にて年金セミナー開催	令和2年11月11日（水）
	三重県総合文化センターにて三重県年金委員功労者表彰式を開催	令和2年11月11日（水）
	桑名市民会館にて出張年金相談を開催	令和2年11月12日（木）
	桑名市民会館にて出張年金相談を開催	令和2年11月19日（木）
	四日市工業高等学校にて年金セミナーを開催	令和2年11月25日（水）
	桑名市立小中学校事務担当者向け年金制度説明会を開催	令和2年11月26日（木）
	桑名市民会館にて出張年金相談を開催	令和2年11月26日（木）

3. 各年金事務所における年金月間の取組（3/3）

【令和2年11月】

年金事務所	取組内容	日程
松阪	三重県総合文化センターにて三重県年金委員功労者表彰式を開催	令和2年11月11日（水）
伊勢	三重県総合文化センターにて三重県年金委員功労者表彰式を開催	令和2年11月11日（水）
	磯部生涯学習センターにて出張年金相談を開催	令和2年11月12日（木）
	南伊勢高等学校にて年金セミナーを開催	令和2年11月18日（水）
	特別支援学校玉城わかば学園にて年金制度説明会を開催	令和2年11月24日（火）
	特別支援学校玉城わかば学園にて年金制度説明会を開催	令和2年11月25日（水）
尾鷲	ハローワーク尾鷲にて国民年金制度及び免除申請の説明会を開催	令和2年11月4日（水）
	熊野市役所にて出張年金相談を開催	令和2年11月4日（水）
	ハローワーク尾鷲にて国民年金制度及び免除申請の説明会を開催	令和2年11月10日（火）
	御浜町役場にて出張年金相談を開催	令和2年11月11日（水）
	三重県総合文化センターにて三重県年金委員功労者表彰式を開催	令和2年11月11日（水）
	木本高等学校にて年金セミナーを開催	令和2年11月16日（月）
	ハローワーク尾鷲にて国民年金制度及び免除申請の説明会を開催	令和2年11月17日（火）
	紀宝町役場にて出張年金相談を開催	令和2年11月18日（水）
	特別支援学校東紀州くろしお学園にて年金制度説明会を開催	令和2年11月21日（土）
	ハローワーク尾鷲にて国民年金制度及び免除申請の説明会を開催	令和2年11月24日（火）

4. 前回の会議で寄せられたご意見（1/4）

○ 令和元年度の会議において、委員の皆様から寄せられたご意見は以下のとおりです。

【令和2年2月26日 第8回運営調整会議】

事業名	意見・課題事項	対応状況	備考
年金セミナー事業	年金セミナーは大変重要な取り組みであり、学校教育のカリキュラムに組み込まれるよう機構本部として働きかけをお願いしたい。義務教育において、きちんと指導すべき制度であり、普段の生活の中で最低限知っておくべき制度でもある。年金制度を知らない人に対して、年金セミナーを通じて周知する機会となるため、是非、働きかけをお願いする。	関係機関はもとより、文部科学省や厚生労働省への働きかけを行っていますが、現在の学校教育の中に年金制度を組み込むことは厳しいと聞いています。そのような状況ではありますが、若いうちから年金制度を知っていただくため、年金セミナー事業を拡充し取り組んでいます。この事業は、各教育機関の皆様の協力あってこそ成り立つものであることから、関係者の皆様におかれましては、今後ご理解ご協力をお願いします。	
年金セミナー事業	社会保険労務士として、事業主と話す機会が多いが、そのやり取りの中で、新入社員は年金制度に全く関心がないと聞く。結婚など人生の節目で意識するようだが、もっと早くから関心を持って欲しい。新入社員研修の際、冊子等資料の配付や説明会が実施されると良いのではないかと。年金は世代に関係なく国民のセーフティネットとして自身に関わるものであることをアピールして欲しい。 年金セミナーの動画は解りやすいので、QRコードを活用してスマホでも閲覧できるようにすれば、より年金制度への関心を高められるのではないかと。	新入社員研修における資料の配付、また、年金セミナー動画の公開については検討させていただきたい。実現には課題もありますが、特に若い世代へのアプローチとして充実させていきたいと考えています。また、年金セミナーについては、受身的な内容ではなく、体験型の内容も視野に入れて工夫を重ねながら取り組んでいきます。	

4. 前回の会議で寄せられたご意見（2/4）

事業名	意見・課題事項	対応状況	備考
年金セミナー事業	高校教育の場では、成人年齢の引き下げや主権者教育が中心となっており、既存の教科の中で年金制度を取り込むのは難しい。しかしながら、年金制度は社会参画するうえで一つの切り口になると考える。このような実社会に繋がる活きた学びは、今後、益々重要になっていく。	年金制度の周知は大変厳しい状況であり、特に若い世代には「年金はもらえるの」という声が多いことは承知しています。年金セミナー開催後にはアンケートを取っていますが、年金制度についてある程度は理解できたとの回答を得ています。今後、更に周知に努め、制度に対する理解が深められるよう努めます。	
年金セミナー事業	市役所の窓口においても若い世代は年金に無関心で、将来もらえないのだから手続きしなくてよいと思っている。手続きが面倒と感じると特にその傾向が強い。また、外国籍の方には年金制度加入について理解が得られにくい。年金制度の必要性について解りやすい説明が求められる。	国民年金では世代別で見ると20歳代の納付率が最も低く、この世代をどうフォローしていくかが課題です。20歳の取得が職権による年金手帳の送付となり、少し影響があると考えていますが、若年層をどうカバーしていくかが課題です。 また、外国籍の方については、元々制度に無関心で、訪問しても面談できないのが現状です。厚生年金と厚生年金の合間の未加入や空白期間の多い外国籍の方々に対し、アプローチを拡充していく必要がありますが、機構本部として明確な取り組みが定まっていないため、今後、具体的な対策を講じていきます。	
年金委員活動支援事業	年金委員の委嘱拡大については、事業主に訴えて理解を得られた事業所を対象に取組めば効果があるのではないか。年金委員に委嘱されることにより、例えば優先的に予約相談ができるとか、手続きが簡略化されるとか、具体的に分かりやすいメリットがあると良いのではないかと。	ご意見として機構本部に報告致します。	

4 . 前回の会議で寄せられたご意見 (3 / 4)

事業名	意見・課題事項	対応状況	備考
年金委員活動 支援事業	事業所として当然加入すべきものは加入し、保険料をきちんと徴収することが一連の仕組みである。年金委員の減少は課題ではあるが、単に減少したから増やすということではなく、企業の中において年金委員の役割は大変重要であることを認識する必要がある。特に、大企業に比べ労働条件の厳しい中小企業にとっては、より良い労働力を確保するためにも年金委員のスキルがあると良い。年配の従業員への適切なアドバイスが可能となり、年金の必要性を伝えることができる存在は重要である。企業と従業員を繋ぎ止め、企業に人材を留めることができ、労働力の確保に繋がると考える。これらを踏まえて、年金委員の啓蒙に努めていきたい。	年金委員の委嘱拡大については、機構本部も取り組みを強化しています。今年度も勧奨を実施していますが、事務所としてはまだまだ対策不足であり、取り組みの余地はあると感じています。関係者の方々と連携を図りながら取り組んでいくことができればと考えています。 制度周知についてもチラシの配布や年金セミナー動画等により、年金を身近に感じてもらうことが重要であり、まずはその点について取り組んでいきます。	
地域連携事業	年金事務所の電話が繋がりにくく、市役所窓口でのお客様対応においてタイムリーに情報連携が図れないため、メールの使用も含め改善を図られたい。	事務所の受電率が厳しい状況にあり、改善の努力はしていますが、時間帯によっては繋がりにくいのが現状です。また、セキュリティ面での課題もあり、メールの使用等、情報連携の手段について、早急な対応は困難な状況ですが、市町村への可搬型WMの貸与が導入されましたので、可搬型WMの利用により、事務所に電話をいただかなくともお客様の基本情報が確認いただけます。 少しでも事務所への電話が不要となるよう、活用方法も含め、各市町のご担当者と連携を図りながら改善に努めます。	

4 . 前回の会議で寄せられたご意見（4 / 4）

事業名	意見・課題事項	対応状況	備考
年金委員活動 支援事業	外国人については、入国管理局が身近な入口になると考える。国民皆保険を知ってもらうようなパンフレットやリーフレットを設置してもらってはどうか。	三重県内では四日市市に入国管理局があり、パンフレットを設置いただいています。また、アスト津3階にある県の外国人対応窓口にもチラシを設置いただいています。年金制度の案内や説明まで依頼することは難しい現状です。 この他、津のハローワークに協力いただき、失業保険の外国人向け説明会に参加し、国民年金への加入及び免除制度について説明しています。	
地域連携事業	市役所の窓口では、「知っておきたい年金のはなし」のパンフレットを使用しているが、ほとんどの資料は文字が多くて解りにくいという意見が多い。まずは簡易的なパンフレットで説明できれば解りやすいのではないか。大き目の文字で解りやすい資料を作成していただくと有り難い。	県の外国人向け窓口の担当者様からもパンフレットの文字が細かすぎると指摘をいただいています。今のご意見も併せ、受け賜ります。	

5. 令和3年度事業方針（案）（1/4）

○各事業への取組み方針（案）

令和3年度における各地域年金展開事業の取組方針（案）です。

今後、機構本部が示す令和3年度ガイドラインにより、変更となる場合があります。

事業名	取組内容	具体的な活動内容
地域連携事業	年金制度の正しい知識や手続き、制度改正の情報等を地域において発信・周知することは、地域年金展開事業における重要な取組みである。 市役所・町役場、各関係機関と連携を図りつつ、地域に根ざした情報提供活動を行う。	● チラシ・ポスター等の配付 ● 自治会、事業所、関係機関等との連携による研修会の実施 ● 市町職員担当者向け研修及び意見交換会の実施 ● 市町広報誌等による周知・啓発 ● 社会保険労務士会との連携による周知・啓発 ● ハローワーク主催による雇用保険受給者説明会における年金制度の説明
年金セミナー事業	大学・短大・専門学校・高等学校（夜間学校を含む）中学校等の教育現場において、年金セミナーを開催し、若年層に年金制度の正しい知識や手続きについて理解いただき、年金制度への加入や国民年金保険料等、納付の必要性について周知する。 また、これまでの対面型からインターネット環境を利用した非対面型による実施を進めていく。	● 県教育委員会等各教育機関への年金セミナー実施の協力要請 ● 大学、短大、専門学校、高等学校、中学校における年金セミナーの実施 ● 保護者、教職員を対象とした年金制度説明会の実施 ● 「わたしと年金」エッセイ募集にかかる周知活動

5. 令和3年度事業方針（案）（2/4）

事業名	取組内容	具体的な活動内容
年金セミナー事業 (地域年金推進員 委嘱事業)	次代を担う若い世代を対象に、公的年金制度の仕組みや基本理念について、正しい知識を身に付け、身近なものとして理解を得るため、教職員OB等を「地域年金推進員」に委嘱し、年金セミナー開催について、各種学校へのアプローチ活動を行う。	● 大学、短大、専門学校、高校等への年金セミナー実施の依頼（各種学校へのアプローチ） ● 各学校担当者との事前打ち合わせ ● 年金セミナー資料の事前準備 ● 年金セミナーの実施 ● アンケートの回収・集計（学校へのフィードバック）
年金セミナー事業 (若手職員への年金 セミナー講師育成)	各年金事務所において、学生に近い世代の若手職員を年金セミナー講師として育成し、年金制度について正しく解りやすく説明できるスキルを身に付けるため、職員の養成に取り組む。	● 県内事務所におけるセミナーコンペの開催 ● 年金セミナーの実施 ● 年金セミナーの事前準備 ● セミナー資料の作成及び検討 ● 年金セミナー担当者会議への出席 ● アンケート結果の共有と次回セミナーへの活用

5. 令和3年度事業方針（案）（3/4）

事業名	取組内容	具体的な活動内容
地域相談事業	各年金事務所が主体となり、市役所、町役場、大学、事業所、ハローワーク、商業施設等において出張年金相談（学生納付特例申請窓口、免除申請窓口を含む）を実施し、公的年金制度に対する地域住民の理解を深める。	●市役所、町役場、商工会議所等における出張年金相談 ●大学等構内における年金相談（大学祭等学校行事への参加） ●事業所における年金相談 ●ハローワーク雇用保険受給者説明会における年金相談 ●商業施設等における年金相談（ねんきん月間における取組み）
年金委員活動支援事業	年金委員活動の活性化と委員の委嘱拡大を図るため、年金委員の活動に必要な情報提供を行うとともに、情報発信の充実を図る。 関係団体等への働きかけを強化し、委嘱拡大に努める。	●年金委員研修の実施 ●地域型年金委員連絡会議の開催 ●年金委員大会・表彰式の開催（11月） ●年金委員の委嘱拡大 ●関係団体との連携（チラシ・ポスターの配付、制度説明会等への講師派遣等） ●情報誌「年金委員だより」の送付 （5月・8月・11月・2月）【地域型年金委員対象】

5. 令和3年度事業方針（案）（4/4）

事業名	取組内容	具体的な活動内容
地域年金事業 運営調整会議	有識者や関係機関、関係団体等の民間委員から構成される「地域年金事業運営調整会議」を設置し、地域に密着した公的年金制度の周知方法や納付率の向上策等について意見交換を行い、各種事業の普及・推進に向け協議する。	● 運営調整会議の開催（令和4年2月開催予定） ● 当年度における地域年金展開事業実施状況の報告 ● 次年度における事業方針（案）の説明 ● 各種事業に対する意見交換

6 . 三重県内の年金事務所

事務所名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX	管轄区域
津年金事務所	514-8522	津市桜橋3 - 446 - 33	059-228-9112	059-227-0811	津市 鈴鹿市 名張市 亀山市 伊賀市
四日市年金事務所	510-8543	四日市市十七軒町17 - 23	059-353-5515	059-354-5011	四日市市 桑名市 いなべ市 桑名郡 員弁郡 三重郡
松阪年金事務所	515-8973	松阪市宮町17 - 3	0598-51-5115	0598-52-1611	松阪市 多気郡
伊勢年金事務所	516-8522	伊勢市宮後3 - 5 - 33	0596-27-3601	0596-28-4311	伊勢市 鳥羽市 志摩市 度会郡
尾鷲年金事務所	519-3692	尾鷲市林町2 - 23	0597-22-2340	0597-22-9311	尾鷲市 熊野市 北牟婁郡 南牟婁郡

6 . 三重県内の年金事務所（各事務所の管轄）

